

2017年5月1日

各 位

会社名 参 天 製 薬 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 黒川 明
(コード番号 4536 東証第1部)
問合せ先 コーポレート・コミュニケーショングループ グループマネージャー
クリストファー・ホフマン
(TEL 06-4802-9360)

米国でのコーポレートベンチャーキャピタルファンドの設立を決定

参天製薬株式会社（本社：大阪市、以下、参天製薬）は、眼科治療における有望な技術を有するベンチャー企業への戦略的投資活動を強化することを目的として、米国に参天グループ100%出資のコーポレートベンチャーキャピタルファンドの設立を決定したことをお知らせします。

参天ベンチャーキャピタルファンド（仮称）は、眼科治療における差別化された技術を有するベンチャー企業を対象として、総額5千万ドルの投資枠内で、参天製薬の事業および研究開発パイプラインへのシナジー効果を生み出すことを目的としています。当ファンドは、活動拠点を、当社の米国子会社である Santen Pharmaceutical Inc. 内（米国カリフォルニア州エメリービル市）に設置する予定です。

参天製薬は、2015年から、バイオベンチャー企業を対象とした投資活動を実施しており、参天ベンチャーキャピタルファンド（仮称）設立により、投資の枠組みを確立することになります。現在、世界で発売されている医療用医薬品においてベンチャー企業が起源の医薬品が占める割合は、年々増加の一途をたどっています。参天ベンチャーキャピタルファンド（仮称）は、参天製薬がこれまで眼科のスペシャリティ・カンパニーとして培ってきた深い経験知とネットワークを活かし、今後さらに高い成長が見込まれるベンチャー企業へのアクセスを強化することで、眼科領域におけるさらなる貢献を目指します。

以上

参天製薬株式会社について

参天製薬は、眼科に特化したスペシャリティ・カンパニーとして、医薬品・医療機器の研究、開発、販売・マーケティング活動を行っています。世界50か国以上で製品を販売しており、国内の医療用眼科薬市場においてはNo.1のシェアを有しています。今後も眼科領域におけるリーディング・カンパニーとして、未充足ニーズを満たす価値ある製品・サービスの提供を通じて、社会への貢献を果たしてまいります。詳細については、当社ホームページ www.santen.co.jp をご参照ください。

参天製薬の将来見通しに関する注意事項 (Forward-Looking Statements)

このプレスリリースにおいて提供される情報は、いわゆる「見通し情報」(“Forward-Looking Statements”)が含まれています。これらの見通しの実現できるかどうかはさまざまなリスクや不確実性に左右されます。従って、実際の業績はこれらの見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知置きください。また、日本ならびにその他各国政府による医療制度や薬価等の医療行政に関する規制が変更された場合や、金利、為替の変動により、業績や財政状態に影響を受ける可能性があります。

<問い合わせ先>

参天製薬株式会社

コーポレート・コミュニケーショングループ

グループマネージャー

クリストファー・ホフマン

Tel: 06-4802-9360

Email: ir@santen.co.jp